

この商品保証規定は、記載内容の範囲で弊社商品（以下、本商品といいます）を無料修理、または交換することをお約束するものです。

- ご注文番号が不明な場合は、有料修理とさせていただきます。
- 保証期間はご購入日より1年間です。

注意書、取扱説明書等に従った使用方法（以下、正常なご使用状態といいます）で保証期間内に故障した場合は、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換致します。

保証の対象となるのは本商品の本体部分のみです。ソフトウェア、付属品、消耗品、関連するデータ等は保証の対象とはなりません。

1. 保証対象外

- ・落下・衝撃等、本商品のお取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- ・工事、使用上の誤り、不当な改造による故障もしくは損傷の場合
- ・火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- ・接続時の不備に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・接続している他社製品に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・正常なご使用状態に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- ・消耗品、付属品に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・合理的使用方法に反するお取扱い、またはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・その他弊社が保証対象外と判断した場合

2. 修理

- ・本商品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- ・弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- ・弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本商品、もしくはその部品は弊社にて適宜処分しますので、お客様にはお返し致しません。

3. 免責

- ・本商品の正常なご使用状態以外で生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いません。
- ・本商品の故障もしくは使用によって生じた関連する保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・本商品に隠れた瑕疵があった場合、弊社は無償にて当該瑕疵を修理、または瑕疵のない商品か同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

4. 保証有効範囲

- ・この商品保証規定は、日本国内で使用される場合に限り有効です。（Our company provide s the service under this warranty only in Japan.）
- ・弊社は出張修理を行っておりません。持込・配送修理のみ対応しております。

※ この保証書は記載内容の範囲で無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又は弊社営業所にお問合わせ下さい。

製品保証書		お名前
※保証期間	ご購入日 年 月 日 より 1年間	ご住所
製品型番		ご購入店所在地
※製造番号 シリアルNO.		

株式会社SREE 〒461-0043 名古屋市東区泉1-6-27 Iビル 2F
TEL : 050-5306-7252 MAIL : support@relica.jp

■ 商品仕様



型番	RLC038C/STC038C
撮像素子	1/2.7インチ CMOS
映像出力	BNC (HD/CVBS切替可)
信号規格	AHD/CVI/TVI/CVBS/IP選択可
有効画素数	212万画素 [1944x1092px]
デイナイト	自動/手動
最低照度	カラー：0.05Lux/F1.6, 白黒：0.005Lux/F1.6
赤外線LED	非搭載
レンズ	f2.7~11mm/F1.6 4x Optical Zoom
最短焦点距離	100mm~1000mm
撮影画角	水平：112.5°~30°
旋回角度	パン(垂直)：0°~355° チルト(水平)：0°~90°
マニュアル速度	パン：0.1°~100°/s; チルト：0.1°~60°/s
プリセット速度	パン：100°/s; チルト：60°/s
プリセット	300
PTZモード	5パターン, 8ツアー, 5オートスキャン, オートパン
プロトコル	DH-SD, Pelco-P/D (自動認識)
O S D	逆光補正/AGC/ノイズ軽減/ホワイトバランス
音声マイク	無
電源	12V/1.5A
消費電力	最大10W
使用条件	-30°C~+60°C / 湿度95%以下
防水/耐衝撃 規格	IP66 / IK10
外形寸法	Φ122mmx89mm
本体重量	0.65kg
付属品	ビス/コンクリートアンカー/トルクスレンチ
材質	本体部：メタル
認証	CE, FCC

■ 取付方法・動作確認

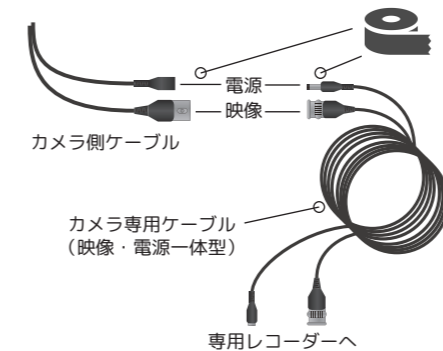
【手順1】

注意) 設置面が必ずカメラ本体の3倍以上の重量に耐えられる強度であることを確認して下さい。
注意) 設置する前に必ずカメラが正常動作するか確認して下さい。

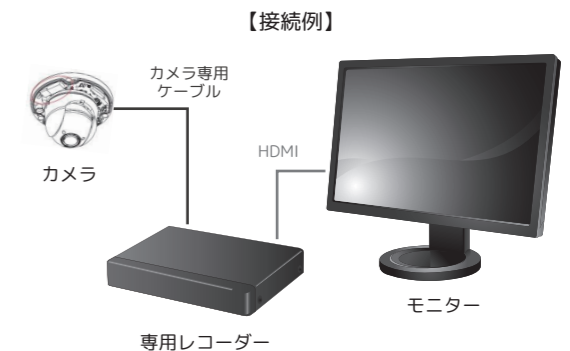
1-1. ビスを留める位置を決めます。
(必要に応じて付属のアンカーを使用して下さい。)
1-2. カメラ本体外側のドームカバーを外します。
1-3. カメラケーブルを側面へ配線する、あるいは設置面を貫通させるか決めて、カメラ本体をビスで留めます。

注意) この時点でドームカバーを取付けないでください。

【手順2】 専用レコーダーと接続してカメラ映像を確認します。
※接続部分は必ず自己融着テープ（別売）で防水処理してください。



【手順3】 モニターへ正常に映像出力されるか確認します。
※接続直後、映像が安定するまで30秒程度必要となります。



【手順4】

注意) 本操作を実施する専用レコーダーは、JPCRシリーズもしくはRLCシリーズを想定しています。他社製レコーダーをお使いの場合は、製造元にお問い合わせください。

【手順8 画面】



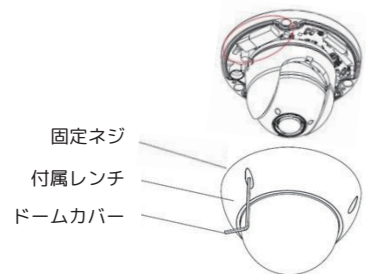
- ①拡大(Z)
- ②縮小(Z)
- ③上(P)
- ④下(P)
- ⑤右(T)
- ⑥左(T)

- 4-1. 専用レコーダーのライブ画面で右クリックします。
- 4-2. 操作パネルでPTZコントロールもしくは「カメラズーム」をクリックします。
- 4-3. 表示されたリモコンアイコンを操作します。
本製品の旋回可動範囲は次の通りです。
パン(垂直)：0°～355° チルト(水平)：0°～90°
矢印が指す丸枠ボタンを長押しして動作確認します。
①から順にボタンを長押しします。各旋回可動により死角に問題があれば設置位置を調整します。
完了したらレコーダー操作を終了します。

【手順5】

ドームカバーを取付けます。

※設置完了後、ドームカバーのフィルムは剥がしてご使用ください。



専用レコーダーでPTZ操作できます。
可動させる場合、丸枠ボタンを操作します。



※旋回可動に関する操作が実行できない場合、カメラを再起動することで解決される可能性があります。

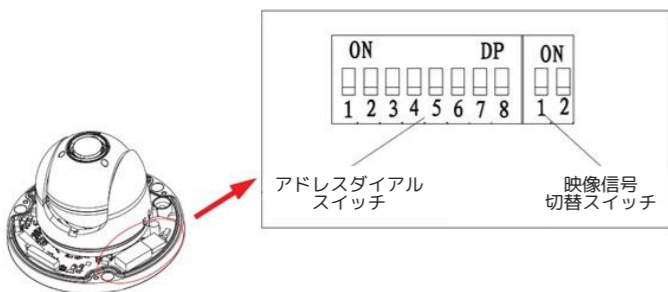
■ 映像専用ケーブル 最低仕様要件

- 特性インピーダンス75Ω
- 純銅使用のケーブル
- 被覆面積95%の銅シールド

アナログカメラとネットワークカメラ	
国際規格; JIS規格	最大伝送距離
RG59/U; 3C-2V	229m
RG6/U; 5C-2V	305m
RG11/U; 7C-2V	457m

HD-CVIカメラ	
規格	最大伝送距離
SYV-75-3	720P(25fps\30fps): 500m
;3C-2VS	720P(50fps\60fps): 300m
	1080P(25fps\30fps): 300m

■ ディップスイッチ



ディップスイッチは、カメラ本体の信号制御を実施することが可能なスイッチです。カメラ基板上に搭載されています。ディップスイッチには、アドレスダイヤルスイッチと映像信号切替スイッチの2種類が存在します。アドレスダイヤルスイッチは、「1」～「7」の番号をカメラに設定できます。映像信号切替スイッチは、HD画質とSD画質を切り替える事ができます。設定が完了したら、カメラを再起動します。

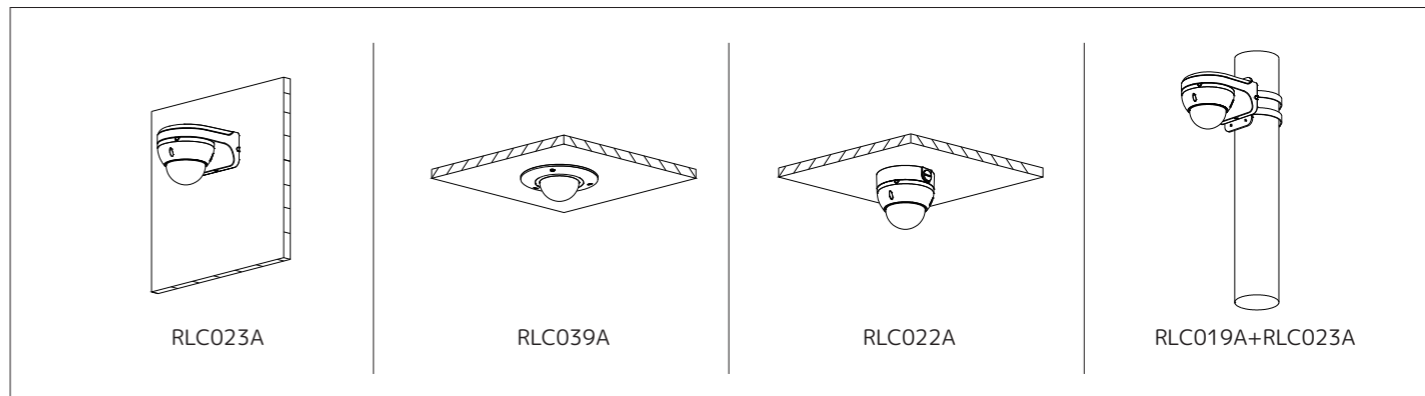
●アドレスダイヤルスイッチ
アドレスダイヤルスイッチは、カメラ本体のアドレス番号を設定します。エンコードモードでは、バイナリコーディングを採用しています。アドレスは最大127通りの設定が可能です。

●映像信号切替スイッチ

スイッチ1	スイッチ2	出力結果
OFF	OFF	HD画質(高画質)
ON	OFF	SD画質(低画質)
OFF	ON	リザーブ
ON	ON	自動画質調整

※本作業は、製品の利用における必須作業ではございません。必要に応じ作業する項目ですので、不要な設定はお控えください。

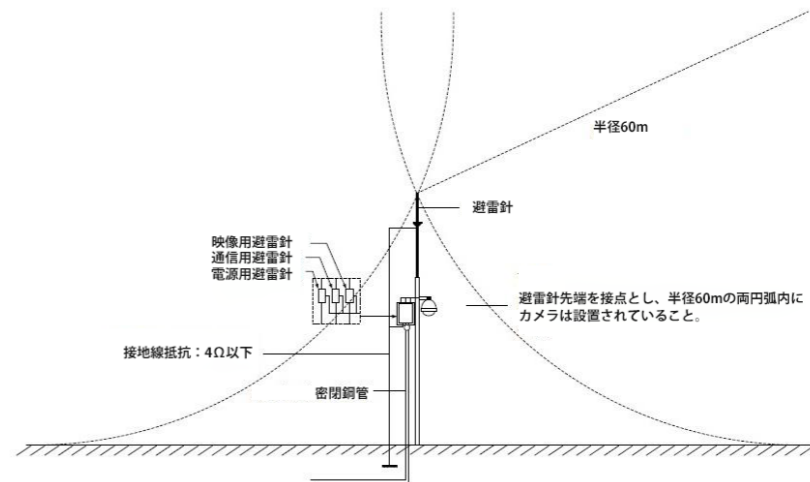
■ 専用ブラケット(別売)



■ カメラ本体の保護 (参考)

●屋外設置における保護

- ・映像専用ケーブルと高電圧装置(または高電圧ケーブル)の間の距離は、少なくとも50m以上あけてください。
- ・広大な土地の場合、配線の1点をアースに接続するために、密閉鋼管を使用し地中から配線します。オープンフロアでの配線は禁止されています。
- ・強い雷雨が発生する場所、または高感度電圧に近い場所(高電圧変電所の近くなど)では、追加の高出力雷保護装置または避雷針を取り付ける必要があります。
- ・建物全体の雷保護では、屋外装置とケーブルの保護、またアースを考慮し国家規格または業界標準に準拠する必要があります。
- ・保護システムは等電位配線を採用するものとします。アース装置は劣化から保護され、同時に電気安全コードに適合している必要があります。アース装置は、高圧送電網のN(ニュートラル)ラインに短絡したり、他のワイヤーと混合したりしないでください。保護システムをアースのみに接続する場合、設置線抵抗は4Ω以下、アースケーブルの断面積は25mm²以上でなければなりません。



●屋内設置における保護

カメラの黄と緑のGND線またはGNDネジは、25mm²以上の屋内等電位GND端子を備えた複数の銅線で確実に接続してください。

